

行政事業レビューシート (国土交通省)						
予算事業名	地方における不動産証券化市場の活性化の推進		事業開始年度	平成21年度	作成責任者	
担当部局庁	総合政策局		担当課室	不動産業課	不動産業課長	
会計区分	一般会計		上位政策	不動産市場の整備の推進		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に、3行程度以内)	地方における不動産の流動化・証券化に関わる人材の育成、データベースの整備等を支援することにより、地方における不動産の流動化・証券化の普及・活性化を図るとともに、不動産市場の健全な発展と消費者保護を推進することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>① 地方における証券化支援 不動産業者団体等が、地方における不動産の流動化・証券化に関わる人材の育成を図ることを目的として実施する講習会の公募を行い、本事業への参加を表明した団体等からの講習会等実施に関する相談に対して、個々の団体等の講演会等実施に関する自主性や本事業全体のバランス・レベルを考慮した提案、講師の紹介を行う。更に、講習会等を実施した団体等から実施結果の報告を受け講師謝金・旅費を支出し、講習会等受講者に対して行うアンケートの作成・集計を実施。</p> <p>② 不動産投資顧問業DBシステムサーバ移設作業 不動産投資顧問業データベースの登録・更新を容易にし、情報を迅速にユーザーに提供するため、外部にあったシステムサーバの移設・設定を実施。</p> <p>③ 住宅瑕疵担保履行法関連業務支援に関するツール改良業務 住宅瑕疵担保履行法の施行に伴って新たに発生した行政における業務を円滑なもとするために、全国の各行政庁が当該業務に使用する「資力確保措置情報の蓄積・管理ツール」の改良を行うとともに、同ルールの使用に係る各行政庁に対するサポート体制の構築・運用を行う。</p>					
実施状況	<p>① 地方における証券化支援 計25回の講習会についての支援を実施(参加者1,322名、20団体、16都道府県で開催)</p> <p>② 不動産投資顧問業DBシステムサーバ移設作業 外部にあったサーバを省内に移設・設置</p> <p>③ 住宅瑕疵担保履行法関連業務支援に関するツール改良業務 ツールの機能(画面展開)スピードの向上、外部情報のインポート機能の充実等により、行政における業務の更なる軽減に資する改良を実施するとともに、ツールの使用に係る問い合わせ窓口の設置やFAQ等の作成・提供による各行政庁へのサポートを実施。</p>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	49	35	31	0	0
	執行額	49	27	18		
	執行率	100.0%	77.1%	58.1%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・使途の把握水準・状況	入札及び契約内容の妥当性については、第三者機関である企画競争有識者委員会により審議していただいている。また、契約している相手方と随時打合せを行い、業務の進捗状況、契約内容の適切な実施の把握等をするるとともに、提出された報告書の検査等を行い実施内容の確認をしている。				
	見直しの余地	地方における不動産の証券化・流動化市場の立ち上がり支援という時限的な性格を有するものであるため、平成21年度をもって終了した。				
予算監視の効率化	【事業廃止】 時限的な性格の事業であり、廃止。今後は、国が行う必要性や役割を踏まえるべき。					
補記	286 不動産市場整備等推進費	平成21年度予算		平成21年度決算		
	95016-2123-09-2234 不動産市場整備等推進調査費	31千円	18千円			

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

国土交通省  
18百万円

地方における証券化支援  
【企画競争入札】

A. (財)土地総合研究所  
11百万円

地方における不動産の流動化・証券化に関わる講習会の公募を行い、本事業への参加を表明した団体等に対し講演会等実施に関する自主性や本事業全体のバランス・レベルを考慮した提案、講師の紹介を行う。更に、講習会等を実施した団体等から実施結果の報告を受け講師謝金・旅費を支出し、講習会等受講者に対して行うアンケートの作成・集計を実施する。

不動産投資顧問業DBシステムサーバ移設作業  
【少額随意契約】

B. (株)アップブレイン  
1百万円

不動産投資顧問業データベースの登録・更新を容易にし、情報を迅速にユーザーに提供するため、外部にあったシステムサーバの移設・設定を実施する。

住宅瑕疵担保履行法関連業務支援に関するツール改良業務  
【一般競争入札】

C. ジュー・データシステムズ(株)  
6百万円

住宅瑕疵担保履行法の施行に伴って新たに発生した行政における業務を円滑なもとするために、全国の各行政が当該業務に使用する「資力確保措置情報の蓄積・管理ツール」を改良するとともに、各行政庁へのサポート体制の構築・運用を行う。

A. (財)土地総合研究所			B. (株)アップブレイン		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	業務担当者人件費	4	人件費	業務担当者人件費	1
事業費	講師謝金、講師旅費、テキスト作成	7			
計		11	計		1
C. ジクワ・データシステムズ(株)			D.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	業務担当者人件費	2			
事業費	改良経費、サポート体制の構築・運用経費	4			
計		6	計		0
E.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)